

事業番号	06 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）				□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	大気汚染防止対策等事業費				部局	環境部	課・室	水大気環境課	
					実施期間	S43～	E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
8つの 重点目標									
総合的に展開 する重点政策	4-5 地球環境への貢献								

1 現状と課題

目指す姿	大気の汚染状況の常時監視及び工場・事業場などへの立入検査により、良好な大気環境の保全を図るとともに、騒音・振動・悪臭対策を講じて、県民の健康に及ぼす影響を未然に防ぐ。								
これまでの 取組	<ul style="list-style-type: none"> アスベストアナライザーの購入による特定粉じん(アスベスト)の監視体制の強化 「長野県の大気常時監視体制のあり方」に基づいた常時監視の機器整備 新幹線等の騒音測定、中央新幹線の環境基準の類型指定、事業者及び関係省庁への要望 								
令和3年度 の点検結果 ・ 現状分析	<p style="text-align: center;">課　題</p> <ul style="list-style-type: none"> 大気汚染防止法の一部改正について体制の整備、事業者への周知徹底が必要 光化学オキシダント環境基準値の超過 北陸新幹線鉄道騒音環境基準未達成の地点あり 					<p style="text-align: center;">今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月から特定粉じん排出等作業の事前調査の報告が義務づけられるため、円滑に実施していく。 光化学オキシダント、その他の大気汚染物質の常時監視を継続する。 事業者及び関係省庁への要望を継続していく。 			

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 排出源監視指導体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> 改正法施行に伴い、特定粉じん排出等作業監視指導体制の強化(職員の一般建築物石綿含有建材調査者講習会受講等) ✓ 大気常時監視の運営 <ul style="list-style-type: none"> 大気汚染の状況を常時監視する機器の整備 ✓ 北陸新幹線鉄道騒音の改善 <ul style="list-style-type: none"> 騒音の測定、環境基準の達成状況の確認 			アスベストアナライザーによる測定 大気環境測定車による大気測定
DX、ゼロカーボン、 共生社会づくり、 学びの県づくり に資する取組	<p>【DX】大気常時監視等の測定結果を自動収集し、速報値としてホームページ上にリアルタイムで公表</p>			

No	成果指標	単位	R1年度		R2年度		R3年度 (見込)		R4年度 目標値	事業コスト 予算額	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
			推移	推移	推移	推移	推移	推移			前年度繰越	0	0	要求 78,596 予算案 76,464	
1	大気環境基準達成状況(Ox除く)	%	100	→	100	→	100		100		当初予算	84,042	69,976		
2	有害大気汚染物質・ダイオキシン類環境基準等達成率	%	100	→	100	→	100		100		補正予算	-476			
3											合計(A)	83,566	69,976	要求 78,596 予算案 76,464	
4											うち一般財源	71,177	54,389	要求 63,072 予算案 60,940	
5											決算額(B)	80,509			
											職員数(人)	28.0	28.0	28.0	
設定理由	成果指標	1.2. 大気環境の保全状況を評価するため環境基準※の達成状況を成果指標として設定 ※大気の汚染などの環境上の条件について、人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準を、行政上の目標値として定めたもの													
	目標値	1. 光化学オキシダント以外の大気環境基準達成状況は例年達成率が100%であり、今後もこの状態を維持する必要があるため。 2. 有害大気汚染物質・ダイオキシン類環境基準等達成率は例年達成率が100%であり、今後もこの状態を維持する必要があるため。													

予算要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> 大気常時監視事業について、過去の実施状況を考慮し、備品購入費等の経費を減額 自動車騒音常時監視事業について、過去の実施状況を考慮し、委託料の経費を減額
------------------	--

事業番号	06 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	大気汚染防止対策等事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	環境保全活動等推進事業費	629 千円	511 千円	要求 予算案 512 512 千円
No.	令和4年度 実施内容(予定)			
1	公害紛争処理法に基づく公害調停委員会の運営	直接	公害調停について新規事件3件(調停期日計6回)開催見込	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	大気汚染防止対策等事業費	71,865 千円	59,104 千円	要求 予算案 66,884 64,977 千円
No.	令和4年度 実施内容(予定)			
1	排出源監視指導事業(大気)	直接	工場・事業場から排出されるばい煙や揮発性有機化合物等の基準適合状況検査	
2	大気常時監視事業	直接	大気常時監視機器及びオンラインシステムによる大気汚染状況の常時監視 【一般環境大気測定局12局、自動車排出ガス測定局3局、移動局4局】	
3	大気常時監視事業	委託	安定的な大気環境観測体制を維持するため、大気常時監視機器、微小粒子状物質測定機器の保守点検を委託して実施	
4	有害大気汚染物質事業	直接	有害大気汚染物質の大気環境中の濃度実態及び経年変化傾向の把握のための大気測定【測定箇所:3箇所】	
5	酸性雨対策事業	直接	降水の実態把握や大気汚染物質の長距離輸送の機構を解明するための降水中成分等の観測【測定箇所:4箇所】	
6	酸性雨対策事業	直接 委託	雨水の酸性度を把握するための測定 また、国設酸性雨測定所の安定的な観測体制維持のため、保守点検を委託して実施	

細事業 No.	細事業名			R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	騒音・振動・悪臭対策事業費			3,568 千円	2,842 千円	要求 予算案 3,671 3,446 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	北陸新幹線騒音・振動対策事業	直接	新幹線鉄道騒音の測定【8市町、17箇所】			
2	自動車騒音常時監視事業	直接	自動車騒音の測定【4町村、15箇所】			
3	自動車騒音常時監視事業	委託	騒音測定結果に基づく面的評価を委託して実施【1町、11区間】			
4	悪臭対策事業	直接	市町村担当者向け講習会を開催			

細事業 No.	細事業名			R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	化学物質対策事業費			7,980 千円	7,519 千円	要求 予算案 7,529 7,529 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	ダイオキシン類対策事業	委託	ダイオキシン類常時監視等を委託して実施			
2	化学物質環境実態調査業務	直接	PRTR制度の周知と届出の促進【PRTR届出件数:約1,000件(長野市及び松本市含む)】 化学物質の分析方法の検討、環境実態調査の実施【分析法開発1件、初期環境調査2件、詳細環境調査2件、モニタリング調査3件】			